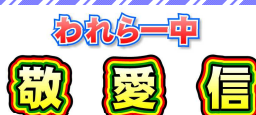




鴨島第一中学校
学校だより



3日 第21号
文責 松本和基



2学期がスタートしました

まだまだ真夏の暑さが続く中、2学期が始まりました。夏休みは大きな事故もなく、皆さんの元気な姿を見ることができて大変うれしく思います。早速ですが、今週末には一中祭が予定されており、夏休みにはそれに向けて、学級旗の作成やエイサーの練習に汗を流している様子を見ることもありました。生徒会主催、みんなが主人公の一中祭です。思い出深い一日になるように、みんなの力を結集しましょう。

今年のテーマは

「可能性は無限大～倍倍 F I G H T 一中祭～」



2日 パフォーマンスのリハーサルを行いました。

始業式のあと、表彰を行いました。ウインドオーケストラ部は吹奏楽、合唱の二刀流で大忙しの夏休みでした。剣道部は吉野川市民体育祭剣道居合道大会で頑張りました。



新チームとしてスタートした部活動も毎日暑い中、練習や練習試合頑張りました。今月末からサッカーの部を皮切りに、北部Bブロック新人体育大会が開催されます。ソフトテニス部は夏休みに県大会の組み合わせに影響のある、学年別大会、夏季研修大会が行われ、そして県新人戦（個人戦）が13、14日にあるそうです。この前、3年生が引退したばかりでチームとしてまだまだ試行段階中かも知れませんが、しっかり目標をたてて試合に備えていきましょう。



8月27日に、国府町のおつみ会館及び人形のムラで東中学校と合同研修を行いました。差別によって失いかけた地域の伝統的な文化である三番叟を復活させた辻



本さんと、日本のみならず全国各地に「福」を届けている中内さんから貴重なお話を聞かせていただきました。中内さんは本校の校歌のように天下に名を知られている、本校の卒業生です。

